

年 組 名前：

サッカー、フットサル^{にとうりゅう}二刀流^{にとうりゅう}

小中学生が活動する都留市のサッカークラブ「FCヴァリエ都留^{エフシー}」と西桂町のフットサルチーム「アミーゴス三ツ峠^{みつとうげ}」が、4月から「FCアズール^{エフシー}」として再スタートします。少子化で選手の確保が難しくなる中、統合によってチームの強化や子どもの居場所づくりを目指します。選手はサッカーを中心に練習しながらフットサルもこなし、「二刀流」で大会に参加します。2000年設立のヴァリエは、11年にU-15（15歳以下）高円宮杯全日本ユース選手権県大会で優勝。1994年設立のアミーゴスも11年の全日本少年大会に県代表として出場した実績があります。新チーム名の「アズール」はスペイン語で青を意味し、地域を流れる桂川をイメージしています。両チームは既に合同練習を始めています。



合同練習をするFCヴァリエ都留とアミーゴス三ツ峠の選手—西桂町下暮地の三ツ峠フットサル場

(2023年2月16日付 山梨日日新聞 週刊こぴっと10面)

問1

「FCアズール」は、どこにある、なんというクラブとチームがいっしょになり再スタートしますか。

・.....市.....町.....

問2

なぜ、違うスポーツ同士が、いっしょになったのでしょうか。

.....

問3

新しいチーム名は、スペイン語で、どのような意味で、何をイメージしていますか。

・意味：..... ・イメージ：.....